

●スタイリングのねらい

新しいCBR1000RRでは、軽量化や出力向上による性能進化を、ライダーがより引き出しやすくするために、スタイリングの刷新が必要でした。

スタイリングのねらいは

タイト&コンパクト

これにより、完成車としてより一層の軽量化とマス集中化に寄与するとともに、

・スーパースポーツモデルとしての居住性向上

・空力特性の追求による運動性能向上

を実現し、「機能を外観で表現すること」を推し進めました。



■イメージスケッチ

●軽快でダイナミックなキャラクター

基本シルエットは、必要最低限のカウル面積により生まれた車体前後を貫くラインと、前傾ライディングポジションを鮮明に印象付ける強いウエッジシェイプから構成されます。この新しいスタイリングにより、最新の性能を持つ車体各部の機能部品との調和を生み、新しいCBR1000RRが、より軽く、より高いパフォーマンスを備えたマシンに進化したことを裏付けています。

